

季節の行事課題（2月：雪だるま）

印刷できるもの：

- ① 白い丸（大小）（2）・・・雪だるまの顔と体
- ② きゅうり・ピーマン・バナナ・にんじん・・・鼻・うで・口・まゆげ等を使用
- ③ りんご・みかん・ピーマン・いちご・じゃがいも・・・目・耳・ぼたん・ほっぺ等に使う
＊②③の身体部位は考えて異なる物にしても良い
- ④ 手袋（2）・帽子（バケツ）（各1）
- ⑤ 見本の雪だるま

用意するもの：

- ① のり（あるいは両面テープ）
- ② （必要に応じて）色画用紙（雪だるまが分かりやすいように白い以外の色が良い）
- ③ （必要に応じて）描くもの（白いクレヨン）

方法：

- ① イラストはあらかじめ親が切っておく
- ② 白い丸を画用紙に貼り、雪だるまを作る（2つ用意しておくで親子で楽しめる）
- ③ のりなどで貼らずに福笑いのように置いて何度か楽しんでも良い
- ④ 2セット用意してあるので、まず子どもにどの身体部位にはどの野菜を使うか選ばせてから、お母さんは異なる野菜を選んで、違う雪だるまを作ると楽しめる「○ちゃんの雪だるまの目はりんごだね」「ママの雪だるまの目はみかんにしよう！」など。お母さんが先に選ぶと真似して終わってしまうと思うので、先に子どもの雪だるまを一緒に考えてから、行う方が良い（1つを製作・2つを福笑いとしても良い）

＜応用編＞用意してある以外の野菜や果物では何を使えるか一緒に考えたり、一緒に作ったりしても良い

主に使用する語彙：

＜文房具＞のり・テープ・画用紙・クレヨン

＜身体部位＞目・鼻・口・耳・ほっぺ（た）・まゆげ・手・顔・体

＜野菜＞にんじん・きゅうり・ピーマン・じゃがいも

＜果物＞りんご・バナナ・いちご・みかん

＜身につけるもの＞手袋・帽子（あるいはバケツ）

＜雪関連＞雪・雪だるま・（コロコロ）まるめる・ころがす・つめたい・さむい・しろい・上下（体は大きい丸だよ・下に貼るよ・顔は小さい丸だよ・上に貼るよ）

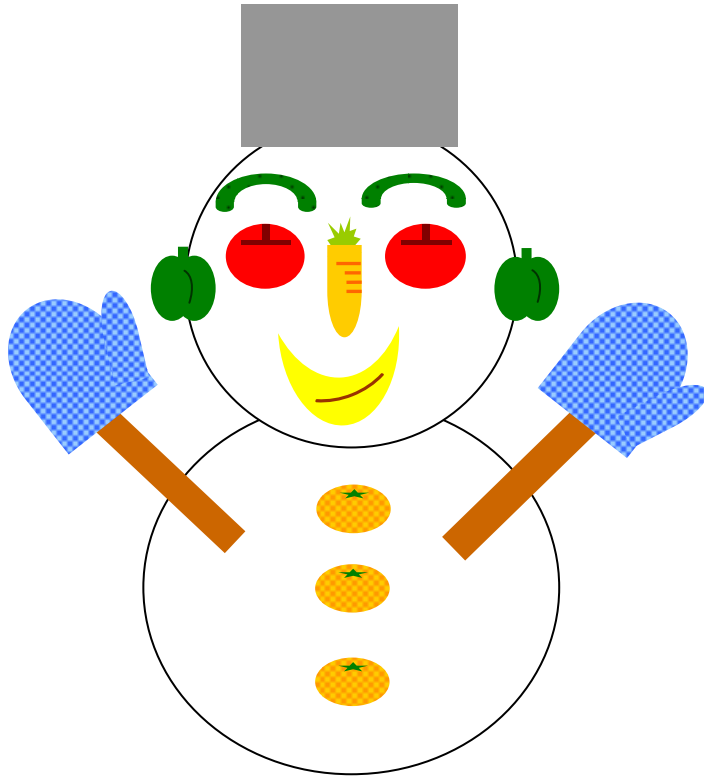
＜歌＞♪雪 ♪こんこんこやま

意識すること：

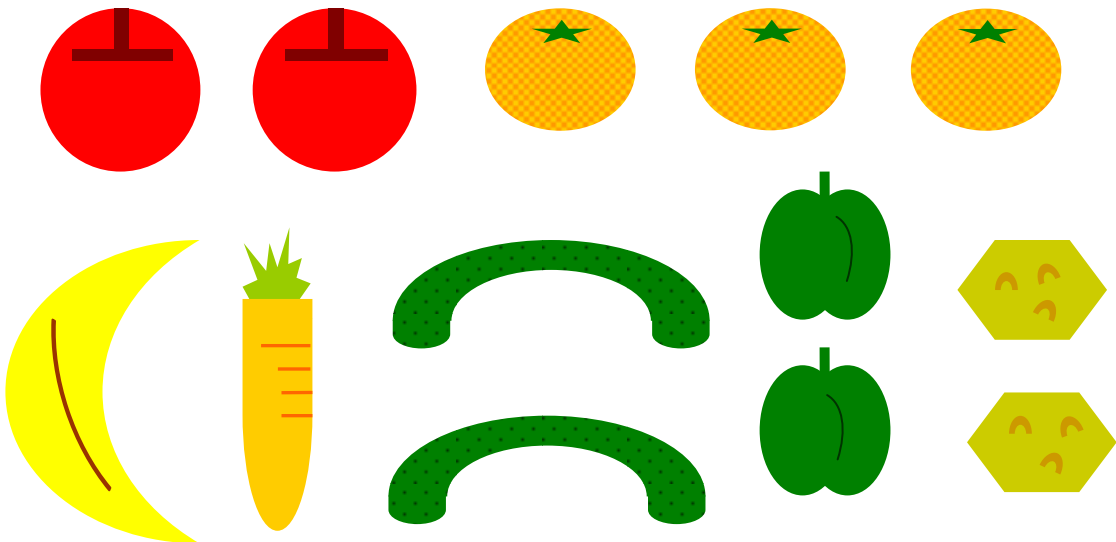
- ・ 「目は何で作る？」などの文を投げかけ一緒に考える
- ・ 「目はりんごで作るよ（作ったよ）」・・・身体部位名＋野菜（果物）名（目・りんご）のような2語文の表出を促していく

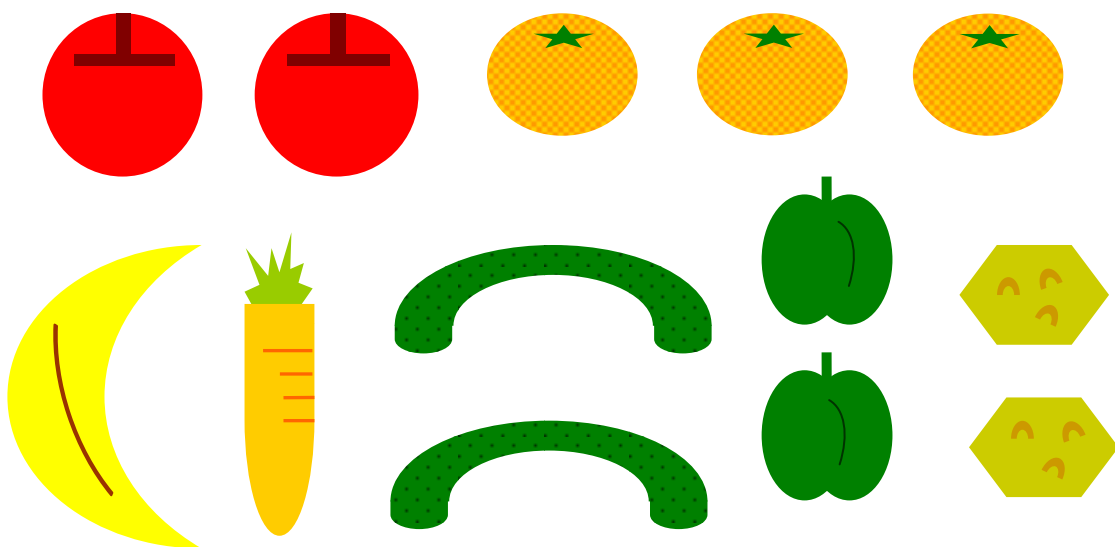
＜発展＞スキーに行ったときの写真を見て、雪について再度思い出し、お話しする

【見本の雪だるま】

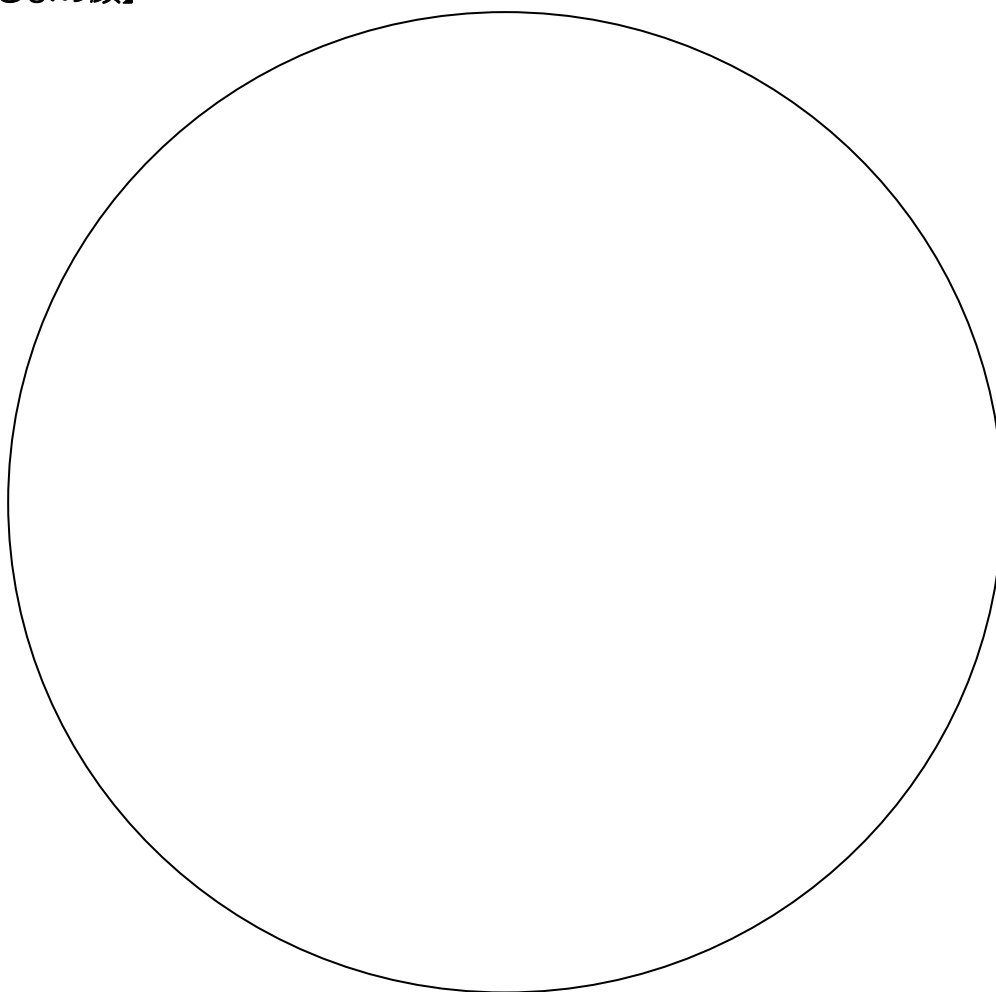


【身体部位用の果物】





【雪だるまの顔】



【雪だるま：帽子（バケツ）・手袋・腕（枝）】



【雪だるま：体】

